

ジェジェ^{ジェイ}J (北渡交3号) 産地向け「密植放任栽培」

不織布トンネル栽培 / 露地普通栽培

セルトレイ育苗・株間50cm2条ちどり植え

品種	育苗	栽培方法	4月	5月	6月	7月	8月
ジェジェJ	72穴セル成型ポット育苗	不織布トンネル栽培	● ▲				■
		露地普通栽培		● ▲			■

● 播種 ▲ 定植 ■ 収穫

※ 不織布トンネル栽培・定植日はその地域の晩霜安全時期の25日位前にします。播種日はそれから育苗日数12~14日前にします。

※ 露地普通栽培・定植日はその地域の晩霜安全時期にします。播種日はそれから育苗日数12~14日前にします。

1. 育苗 **セル成型ポット育苗**

セル成型ポット(セルトレイ)育苗によって、かなりの小面積、少資材で、省力・軽作業が実現できます。

本品種はセル成型ポット育苗でも、大玉が狙える特性を持ちます。

- 72穴セル成型ポットにセル専用培土を詰めます。
- 播種・育苗・・・セル成型ポットに種子を一穴1粒ずつ播種します。
発芽まで地温28~30℃を保ち発芽を促します(特に播種直後から4日位までの地温が低いと発芽不揃い~発芽不良になりますのでご注意ください)。
発芽揃い後、温度を下げて行き、苗を硬めに育て行く事も大切です。



上写真2枚: 定植直前のセル苗 播種後12日

2. 畑準備 (10アール当たり)

- 土壌改良材** 堆肥 2ト 苦土石灰 120~150kg ← (畑が特に酸性が低い場合は更に消石灰なども合わせてのpH矯正が必要です)

土壌改良材は全面散布して混和します。

- 施肥** 肥料は全量元肥で施します(基本的には追肥しません)。下表の施肥量は追肥分も含まれます。ご注意ください。

施肥の目安 成分量10アール当り	栽培方法	チツソ	リンサン	カリ
	不織布トンネル栽培	9kg	10kg	8~10kg
露地普通栽培	8kg	10kg	8~10kg	

このチツソ量の中のチツ2~3kg分をロング肥料(70日タイプ)での施用を行ってください。

施肥例: 下表の3種類の肥料をベツ部分に散布し混和します(畦施肥)。

施肥例(野菜畑) 全量元肥型で、 ベツ部分に散布し混和	品種	MMB磷加安14号	CDUタマゴ化成S555	エコロング424M-70
	不織布トンネル栽培		20kg	20kg
露地普通栽培		17kg	20kg	20kg

③ 畑作りと栽植方法

短節間品種の「ジェジェJ」は親蔓1本性と1果成り性が強いので、密植栽培する事により面積当たり収量が一般品種より高くなります。また、密植栽培する事で省力栽培が実現できる品種です。

(注意) 一般品種の栽植株数(例えば700株前後/10a)で本品種を栽培すると、収量が低くなり果揃いも劣ります)

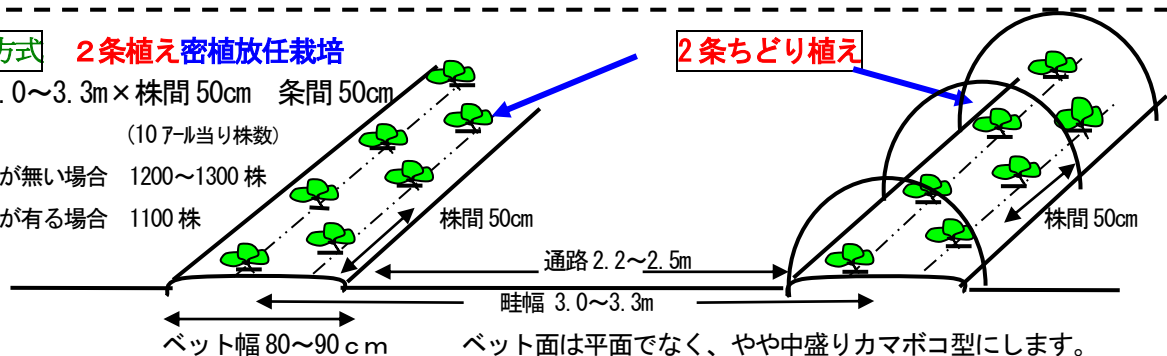
新方式 2条植え密植放任栽培

畦幅 3.0~3.3m × 株間 50cm 条間 50cm

(10アール当り株数)

葉散通路が無い場合 1200~1300株

葉散通路が有る場合 1100株



2条ちどり植え

ベツ面は平面でなく、やや中盛りカマボコ型にします。

2条植え栽培では畦巾3.0mが標準ですが、トラクターで通路を中耕できるようにロータリー幅に合わせて、通路2.2~2.5m、畦幅3.0~3.3mに広げてください。

畑準備は定植3~4日前までにはベットにマルチ（生分解性マルチ・黒マルチなど）を張り、条間50cm、株間50cm間隔、「ちどり」に植え穴の印を付けて、定植日を待ちます。

3. 定植

播種後12~14日位の苗を定植します。

風害対策、焼け防止のため大切

苗を穴に植えて、灌水して、マルチ穴を塞ぐように株元に土を寄せます。

翌朝に霜が予想される時は定植を避けてください（霜害防止）

不織布トンネル栽培では定植直後にトンネル被覆します。パオパオ90またはパスライトでトンネルをして、トンネル周囲の地際に土を乗せて止めます。



(写真：2条植え 生育初期)

4. 管理

トンネル換気・不織布トンネルの開閉作業が必要ありません。

誘引・誘引作業（親蔓の誘導）を行いません。

摘芯・生育初期での親蔓の摘芯は行いません。（1本仕立て状態です）

整枝・子蔓がいくらか発生して伸びますが、整枝を行いません。

（「不織布トンネル栽培」でもトンネルを開けての誘引・摘芯・整枝の作業は必要ありません）

中耕・親蔓がベットから出始めの時期（不織布トンネル栽培ではトンネル除去直後）に通路を耕耘します。

追肥・元肥が上述2-②の施肥例の場合、追肥は行いません。もし、肥料不足が見られる場合は親蔓が通路に出始めの直前に、「磷硝安加里 S604」を蔓先に10a 当り 20kg 程度の割合で散布し混和します。

交配・果実の品質の均一性と多収のため、「ジェジェJ」は第10~15節（株元から50cm~120cmの位置）の雌花に、一斉に着果させる事が大切です。訪花昆虫が少ない場合はミツバチ巣箱を設置し交配させる事をお勧めします。（「ジェジェJ」は「ほっとけ栗たん」より雌花の開花初め日が遅れます）

病害虫防除・特にうどんこ病、アブラムシの防除を行います。うどんこ病は果実肥大開始期頃から発生しやすくなるので継続的に農薬での散布をしてください。

日焼け防止・①うどんこ病などの発生により、株元の茎葉の枯れ上がりが早まり、果実の日焼けの原因にもなりますので適期防除を行います。

②また、株元茎葉の枯れ上がりは果実の登熟後半期の肥料切れでも生じます。元肥に肥料が持続できるロング肥料も使用すると効果的です。

③直射日光が当たる果実があった場合、果実上面に白色クラフトテープ（布テープは不可）を貼ります。

親蔓のUターン・「密植放任栽培」の場合、農薬散布通路や畑の端では

畦から外へ伸びた親蔓を、マルチの端から50cm位の位置で

マルチ側へ戻して（Uターン）ください。[果実の斉一のため]

農薬散布用通路



5. 収穫

完熟果として出荷する場合は開花後50日が収穫適期です。

運搬車を畑に乗り入れて一斉収穫できます。（軽作業・省力出来ます）

本品種は果実の果梗のコルク化程度だけで判断しないでください。開花後の日数を目安にします。

開花後日数を把握するため、代表する数株に、着果させたい節の雌花に開花日の記入した着果棒を立てる事をお勧めします。未熟果は収穫しないでください。

収穫後、風乾します。甘味は「ジェジェJ」が収穫10日位から上がっていきます。

平成26年12月版

株式会社 渡辺採種場

〒987-8607宮城県遠田郡美里町南小牛田字町屋敷109

TEL 0229-32-2221

FAX 0229-33-3366